



ちゅういっぷ組のおばけだぞ～



R8.7.14(火)

ちゅういっぷ組

最近、ちゅういっぷ組では「おばけ」がブームです。絵本の「くずかごおばけ」や「ねないこだれだ」「おばけなんてないさ」がお気に入り、保育者に読んでもらったり、友だちと一緒に見たりして楽しんでいます！子どもたちの「おばけとお友だちになりたいな～」という声があったので、絵の具を使ったおばけの制作をしました。個性あふれるおばけたちが誕生したので、その制作の様子を紹介します♪

好きな色の絵の具を選んで手形を取りました。保育者に筆で手のひらに絵の具をつけてもらいます。不思議な感触で顔をしかめる子や、手に色がついたのが面白く、手や指をすり合わせる姿が見られました。自分の手形が取れたことが嬉しそうな子どもたちでした。



絵の具がついていくよ～



手形ぺったんできたよ！



はしっこまでぬいぬい...



筆を使っておばけを描きました。丸を描きながら色をつける子、大胆に筆を動かす子、端の方まできっちり塗る子と様々でした。手形を取ったように自ら手に絵の具を塗る子もいました！そのまま筆と手を使って絵の具を塗り広げる姿がみられましたよ！



手につけてみよう♪



目、口、手形を貼りました。「ここに貼る～」と自分で決めながら貼っていましたよ。かわいいおばけが完成すると、「見て見て～！」とニコニコの笑顔で保育者に見せてくれました！

絵の具の感触を味わいながら、色がついていく面白さを経験できました。手形をしたときのことを思い出しながら、自ら絵の具をつける姿も見られ、子どもたちの「やってみよう！」や「やってみたい！」という思いが、意欲的に制作に取り組むことに繋がったのではないかと思います。「また絵の具したいね♡」の声もあったので、よりダイナミックに、色や感触を楽しむ活動を取り入れて行きたいと思います！

